

北里大学病院・北里大学東病院（旧）を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	高齢糖尿病患者の生活状況と血糖管理状況の関係の検討 (B22-218)
当院の研究責任者 (所属・職位)	看護部 一般 碓井優理
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・ 背景・目的	<p>本研究の概要は、65歳以上の高齢糖尿病患者を対象に、血糖管理状況が良好もしくは不良な場合の療養行動と血糖管理の関係について後ろ向きに研究を行うことです。高齢者は年齢だけでなく、生活背景やADL (active1of daily living: 日常生活動作) の差が大きく、食事準備は自炊、買い出し、外食問わず労力が必要であることから介護者の有無が血糖管理に影響していると考えられます。</p> <p>昨年度の研究で、当院の中心的医療圏である相模原市でみると65歳以上の15%が一人暮らしであり、13%が糖尿病を有していました。日本における糖尿病患者は年々高齢化してきており、高齢糖尿病患者の特徴を明らかにすることが必要であると考えられます。本研究ではそれを明らかにすることを目的としています。</p>
調査データ 該当期間	2022年9月1日から2023年8月31日
対象となる患者さま	上記期間内に当院内分泌代謝内科に糖尿病で通院中の65歳以上の患者様の情報を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	<p>利用する情報</p> <p>2022年9月1日から2023年8月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。</p>
試料/情報の他の研究 機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は内分泌代謝内科学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属・職位：看護部・一般 担当者：碓井優理（ウスイユウリ） 電 話：042-778-8111（病院代表）</p>
備 考	